

提出書類について

以下の①～④から選択し、下表の適合する列に「○」がついた書類を揃えて提出してください。

①列 第5波(令和3年8～9月)の協力金の受給実績があり、今回、売上高方式の下限額で申請

②列 第5波(令和3年8～9月)の協力金の受給実績があり、今回、売上高方式の下限額以外(その他)で申請

③列 第5波(令和3年8～9月)の協力金の受給実績がなく、今回、売上高方式の下限額で申請

④列 第5波(令和3年8～9月)の協力金の受給実績がなく、今回、売上高方式の下限額以外(その他)で申請

提出する書類の種類		受給実績あり		受給実績なし	
		① 下限額	② その他	③ 下限額	④ その他
<input type="checkbox"/>	【様式1】新型コロナウイルス拡大防止協力金支給申請書 ○ 複数の店舗が対象になる場合は、 <u>店舗ごとに申請</u> をお願いします。	○ (※)	○	○	○
<input type="checkbox"/>	【様式2】誓約書	○ (※)	○	○	○
<input type="checkbox"/>	【様式3】協力金口座振込依頼書（預貯金通帳等の写しを貼付）	○ 変更の場合のみ	○	○	○
<input type="checkbox"/>	【別紙1～10】協力金申請金額計算シート ○ 計算シート提出判断フローチャートで確認の上、別紙1～10から選択してください。 ○ 申請額を算定する際は、売上高は税抜金額とし、テイクアウトの売上高や、宿泊者に係る売上高、飲食業以外の営業収入や雑収入は除いてください。		○		○
<input type="checkbox"/>	飲食店(喫茶店)営業許可証の写し（裏書がある場合は、裏面含む） ○ 令和4年1月27日～2月20日の期間において有効な許可証に限りです。 ○ 原則として、申請者名と許可証の営業者名が一致している必要があります。 事情により名義等が異なる場合は変更手続きを行うか、あるいは、 【様式4】飲食店等営業許可証に係る申出書に、その根拠となる書類（公的な機関が発行する書類等）を添付して、提出してください。	○	○	○	○
<input type="checkbox"/>	店舗入口の告知の貼紙の写真やホームページ画面（紙出力） 注）①店舗名（事業者名）、②時間短縮(又は休業)の期間（開始日と終了日）、③変更後の営業時間（テイクアウト等は区別して記載、休業の場合不要）、④酒類提供をしない旨の告知（酒類提供可を選んだ店舗は不要）が貼紙やホームページに記載されていること。 ※要請期間中に信州の安心なお店の認証を取得し、途中で営業形態をAパターンからBパターンに変更した場合は、変更前と変更後の両方の貼紙の写真を提出してください。	○	○	○	○
確定申告書類の控えの写し（①、②両方とも提出すること） 【共通】○ 2019～2021年の中で、算定対象として選んだ年の申告書類を提出してください。 ○ 確定申告書の別表一（個人の場合は第一表）は、收受日付印を押印したもの、又はe-Taxの受付日時を印字したものを提出してください。 ○ 開業から間もなく確定申告を行っていない場合は、法人設立届出書や開業届等の写しを提出してください。					
法人	<input type="checkbox"/> ① 法人税確定申告書 別表一 <input type="checkbox"/> ② 法人事業概況説明書（月別売上高）		○	○	○
個人	<input type="checkbox"/> ① 所得税確定申告書 第一表 <input type="checkbox"/> ② 屋号を記載した青色申告決算書又は収支内訳書 収支内訳書の場合は「月別売上高がわかる売上台帳等」を添付 ○ お手元に無い時は営業実態を示す別の書類を1点添付してください。 〔例示〕賃貸借契約書(全ページ)の写し、不動産登記簿謄本(発行3か月以内)、要請前の直近の公共料金の領収書等の写し(店名等が入ったもの)		○	○	○

※電子申請の場合は不要（同様の内容を申請フォームで入力していただきます。）

提出する書類の種類		受給実績あり		受給実績なし	
		①	②	③	④
		下限額	その他	下限額	その他
売上帳簿等の写しなど 【共通】○ 税抜額がわかるものを添付してください。また、テイクアウトや宿泊者に係る売上額等は除いてください。 ○ 複数の店舗を所有している場合は、店舗毎の売上が分かるものを添付してください。 ○ 余白に「〇年〇月分」と記載する等、いつの時期のものかわかるように記載してください。					
開店 1年 未満	<input type="checkbox"/> 開店日から令和4年1月26日までの売上帳簿の写し 売上高減少額方式の場合は「開店日から2月20日までの帳簿」 ○ 帳簿には税理士の署名が必要です。(売上高方式で下限額の申請を除く)		○	○	○
	<input type="checkbox"/> 開店日を確認できる書類 (告知チラシ、ホームページ印刷紙)		○	○	○
開店 1年 以上	<input type="checkbox"/> 算定対象とした年(2019, 2020 又は 2021)の1月と2月の売上帳簿等の写し ○ 算定に年間売上高を用いる場合は提出不要です。 ○ 飲食事業のみを営む1事業所のみで事業を行っており、青色申告決算書や法人事業概況説明書で十分に売上高(税抜)の確認が可能な場合は、提出不要です。		○		○
	<input type="checkbox"/> 【売上高減少額方式を選択する場合】 令和4年1月及び2月の売上帳簿の写し		○		○
	<input type="checkbox"/> 直近(令和3年11月又は12月)の売上帳簿等の写し ○ 売上高方式の下限額の申請は、日計表(1日分)でも可とします。 ○ 月の売上が0円の場合は、不可とします。			○	○
<input type="checkbox"/> 店舗(施設)の内景写真 ○ 客席の様子が写っている写真としてください。				○	○
<input type="checkbox"/> 店舗(施設)の外景写真 ○ 店舗の入り口及び、店舗名や屋号が写っている写真としてください。				○	○
<input type="checkbox"/> 新型コロナ対策推進宣言等のポスター等を掲示した写真 ○ 同宣言、国、市町村の感染防止対策に係るポスター又はステッカーを掲示している写真としてください。				○	○
<input type="checkbox"/> 要請以前の従来の営業時間がわかる写真 ○ 営業時間及び店舗名(屋号)が明記されているものを提出してください。 【例示】看板の写真、メニュー表の写し、ホームページ画面(紙出力)				○	○
<input type="checkbox"/> 【個人事業主のみ】本人確認書類の写し ○ 申請者の住所と一致するものを提出してください。 【例示】運転免許証(両面)の写し、健康保険証(両面)の写し、マイナンバーカードの写し(表面のみ、番号記載箇所は不要です。)				○	○
<input type="checkbox"/> 【「安心なお店」認証店のみ】認証制度審査結果通知書の写し		○	○	○	○
		21時までの時間短縮と酒類提供可を選んだ店舗のみ			

〔その他留意事項〕

- ・支給要件に適合しているか判断するため、上記以外の書類を追加でお願いする場合があります。
- ・手書きの場合は、必ずボールペンで記入してください。(消えるボールペンは不可)
- ・添付書類の余白に、個人事業者氏名又は法人名を記入してください。
- ・提出いただいた個人情報等については、本事業以外には使用しません。